



足立

区議会だより

足立区議会事務局 ☎(882) 1111 No.102



塩原林間学園く移動教室実施期間(5～7月半ば・9～10月一杯)以外は一般開放しています

第2回 定例会

固定資産税・都市計画税の負担軽減 など意見書三件・五十二議案を可決

足立区議会は、第二回定例会を六月十六日に開会し、会期十六日間で七月一日に閉会しました。今定例会では、提出された議案、請願・陳情のほか、区長から教育委員の任命同意、人権擁護委員候補者推せんについての意見を求められ審議しました。結果は全て可決・同意と決しました。

各党派代表 九議員が質問

今定例会の初日・二日目の両日、次の九議員が区政の全般にわたり質問を行いました。

巻田清治議員(自由民主党)
向後昭三議員(公明党)
渡辺修次議員(共産党)
中川外行議員(社会党)
森信雄議員(自由民主党)
友利春久議員(公明党)
長塩英治議員(自由民主党)
大森健司議員(共産党)
山本明議員(公明党)

提出議案は すべて可決

今定例会には、区長から五十二議案が提出され、議会では所管の委員会に付託審議しました。審議の結果はいずれも原案の通り可決と決しました。また、本会議最終日には議員提案の三件の意見書が提出され、いずれも委員会付託を省略し、本会議で審議され全て原案の通り可決となりました。

暑中お見舞い 申し上げます

議長	川下政信	藤木二幸	鹿浜清
副議長	飯田豊彦	安達正興	大神田賢次
自由民主党	杉山秀雄	鈴木進	上野登
巻田清治	須賀寿雄	田中章雄	浜崎健一
佐藤正弘	平沢太郎	藤沼壮次	瀬田富男
高島直樹	長塩英治	中島勇	馬場繁太郎
森信雄	石川純	瀬沼剛	
井上市三郎	河合平内		

公明党	向後昭三	宮原進	白川由人	小久保雅捷	斉藤八郎	上田二郎	西口喜代志	忍足和雄	友利春久	山本明儀	前島誠一	芦川武雄	藤崎貞雄
共産党	渡辺修次	菅原勲	小野実	石川千代子	今井重利	大島芳江	針谷幹夫	鈴木秀三郎	伊藤和彦	大森健司			
社会党	中川外行	野中栄治	瀬川三則	民主クラブ	逸見英幸	(無所属)	藤波正寿	無所属	白石正輝				

足立区議会では虚礼自粛を申し合わせておりますので、本紙をもって暑中お見舞い申し上げます。

自由民主党

21世紀に視点を置いた施策の展開とその方策を問う。

【問】区長は、21世紀を目指した当区の「まちづくり」にあたり、限られた財源の中でどのような施策を展開し、どのようにこの局面を乗り切っていく所存か。

【答】区政の外部環境は楽観できる状況ではないが、この中で基本計画は実現を図っていかねばと考えている。特に高齢化社会の土台作りは、今が最も重要な時と考えており、ここに力点を置き、都市施設の整備を進め、「住み続けたいまち」、「魅力あるまち」の実現に向け、施策の展開を図っていく。このためにも、限られた財源と組織の最大限有効活用を図りたい。土地問題へ積極的な取り組みを

【問】都心の異常な地価高騰は周辺地区にも及び当区のまちづくり計画にも影響があると考えている。都も規制措置を講じているが、区としてもこの問題に取り組む必要があると考えるが、所見を伺う。

【答】61年は、補修修繕に27億円、保守委託に12億円の計39億円を維持管理に要している。計画保全については、現在基礎データを整備中であり、今後の対応としては、計画保全の推進と弾力的かつ迅速な執行体制の確立が必要と考える。

【問】策定中の総合福祉計画の目的、実効性及び基本計画実施計画との関連、区計画体系の中での位置づけを伺う。

【答】この計画は、基本計画実現のための具体的な課題、手法を明確にし、今後の福祉施策を総合的、体系的に展開するため策定するものであり実施計画に結びつける行動計画として位置づけるものである。計画推進には、関係機関

【答】本年四月から土地取引の指導を開始しており、実績をあげている。地価高騰への即応体制を含む届出制的確な運用を図ると共に、都等に法制度の改正等を要望していきたい。



増大する施設の維持管理にどう対応するか

【問】区立全施設の維持管理にどの程度の費用を要し、施設保全は計画的になされているか。また、補修、改修を含め増大する維持管理費にどう対応するか。

【問】ワンルームマンションの建設が社会問題としてクロージアアップされ、住民の不安が増大している。区として将来のまちづくりを踏まえ、抜本的対策を至急講ずる必要があると考えるが、所見を伺う。

【答】現在「共同住宅建設指導指針」に基づき、事業者に指導、協力要請を行っている。なお、ファミリー集合住宅宅地開発、大規模建築物等を対象とする「環境整備指導要綱」を見直し中であり、ワンルームマンションもこの中に位置づけ検討中である。



性に関する相談、指導体制の現状と今後の計画は

と調整を図り計画的に実施していきたい。

【問】自治体間の災害時の相互応援協定の拡大を図れ

【問】区では現在、文京区と防災相互協定、小出町と相互援助協定を締結しているが、本区と関係の深い山ノ内町、鹿沼市とも締結し、一朝有事に備えるべきと考える。

【答】ご指摘の山ノ内町とは従来から協議を重ねており、鹿沼市とは本年度協議を行った。両市町とも賛意を示しており、協定締結に向け、さらに努力したい。

ワンルームマンション建設にどう対応

【問】ワンルームマンションの建設が社会問題としてクロージアアップされ、住民の不安が増大している。区として将来のまちづくりを踏まえ、抜本的対策を至急講ずる必要があると考えるが、所見を伺う。

【答】現在「共同住宅建設指導指針」に基づき、事業者に指導、協力要請を行っている。なお、ファミリー集合住宅宅地開発、大規模建築物等を対象とする「環境整備指導要綱」を見直し中であり、ワンルームマンションもこの中に位置づけ検討中である。



心理的に幅転する事が予想され、今後の研究課題と考えている。

【問】63年4月に開館予定の婦人会館で開催する、婦人セミナー等で計画していくよう検討していきたい。

【問】北千住副都心化構想の中で周辺地区再開発の考えを示せ

【答】副都心化構想の中で千住大橋駅を拠点とする橋戸町周辺、京成関屋、隅田川沿いの関屋町周辺、日本タバコ産業舎を含む旭町周辺地域の再開発へ向けての誘導、促進をどのように進めるのか。

【問】橋戸町周辺には、駅前を中心に地域の活力を復活させる事業の導入が必要と考える。懸案事項としては、大規模敷地所有者の高度利用への理解を得られるかにあると考

【問】青少年の性に関する意識調査、実態調査を当区で行った事があるか。

【答】教育相談業務の中で、性に関する相談内容がみあたらないが、その他の項目に含まれているのか。

【問】性に関する意識調査実態調査は区として行った事はない。

【問】性に関する意識調査実態調査は区として行った事はない。

公明党

【問】区長は、職員にやる気を起させるためにどのような対策を立ててきたか。また、今後も進めていきたい対策にどのようなものがあるか伺う。

【答】職員の意欲高揚策として、褒賞制度、適材適所の配置、適切な昇給等を実施している。また、側面からの意識づけとして、研修の充実、通信教育等の助成、各種講座・講演会の開催、区長への提言制度の実施等を行っている。

【問】各福祉事務所に区民の各種ニーズに応えられる福祉総合相談窓口（いわゆる福祉よろず相談所）を設けてはど

【問】北千住駅西口再開発と関連して国道4号線沿いの整備計画は重要である。特に旧足立郵便局周辺の位置づけをどう考えるか。

【問】福祉総合計画の中で、地域のニーズに積極的に対応できるよう検討している。

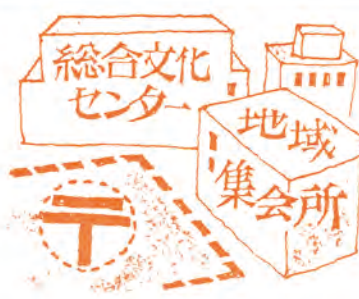
【問】河川の利用計画を問う

【答】輪郭河川を除く荒川、綾瀬川等の環境整備の現状と今後の方針及び我が党がかねてから主張している仮称水上バスを含めた河川の広範な利用計画について問う。

【問】荒川の洪水敷も建設省で逐次整備が始められるので、その促進に協力し、現在策定中の河川水路の総合利用計画を反映させたい。

【問】また、水上バスは、東京都、埼玉県での計画の進行に合わせ、関係機関と協議しながら十分検討していきたい。

【問】旧足立郵便局跡地を含まめ関係地権者と話し合いを進めてきたが、東京郵政局から当該跡地の利用について猶予できない旨示され、当該跡地を含めた再開発は困難となっている。しかし、当該跡地周辺は、副都心構想に重要な位置を占めており、今後も再開発実現可能性について、関係者の意向把握に努めていきたい。



【問】旧足立郵便局跡地の買収計画を断念した経過を示せ

【答】旧足立郵便局跡地の買収計画を断念した経過を改めて伺う。また、議会の意向をどのように把握し、反映したか、具体的な説明を求める。

【問】当該跡地は社会教育施設建設用地として買収計画を進めてきたが、出張所の再配置計画、北千住駅西口再開発の推進等情勢が大きく変化しこれに伴い千住地区の公共施設のあり方を再検討の結果、当該跡地を買収する必要がないと判断した。地域住民からの社会教育施設設置に関する請願が議会で採択されたが、この願意は、地域集会所の設置（仮称）総合文化センター設置計画等により、より良い形で具体化できるものと考えている。

民間主導の考え方であった。今回の答申の中では、区が痴呆性老人の施策を先駆的に取り組むよう提案しているが区の考えを伺う。

【問】答申の痴呆性老人対策は、大変貴重な提案と受けとめており、これを踏まえて区立の特養ホームを建設し、特別介護棟を設置するとともに、デイ・ホームやショートステイ、ミドルステイ等の事業を実施するなど、積極的に取り組む考えで検討している。



【問】特養ホーム建設は、区立のものを先行すべしとの先の我が党の提案に対し、区は

旧足立郵便局跡地買収を断念した経過を示せ

【問】旧足立郵便局跡地の買収計画を断念した経過を改めて伺う。また、議会の意向をどのように把握し、反映したか、具体的な説明を求める。

【問】当該跡地は社会教育施設建設用地として買収計画を進めてきたが、出張所の再配置計画、北千住駅西口再開発の推進等情勢が大きく変化しこれに伴い千住地区の公共施設のあり方を再検討の結果、当該跡地を買収する必要がないと判断した。地域住民からの社会教育施設設置に関する請願が議会で採択されたが、この願意は、地域集会所の設置（仮称）総合文化センター設置計画等により、より良い形で具体化できるものと考えている。

民間主導の考え方であった。今回の答申の中では、区が痴呆性老人の施策を先駆的に取り組むよう提案しているが区の考えを伺う。

【問】答申の痴呆性老人対策は、大変貴重な提案と受けとめており、これを踏まえて区立の特養ホームを建設し、特別介護棟を設置するとともに、デイ・ホームやショートステイ、ミドルステイ等の事業を実施するなど、積極的に取り組む考えで検討している。

【問】特養ホーム建設は、区立のものを先行すべしとの先の我が党の提案に対し、区は

【問】特養ホーム建設は、区立のものを先行すべしとの先の我が党の提案に対し、区は

区政

進める「調和のとれた住環境の整備」との整合を図れるワンルームマンションの建設を指導していきたい。

区内鉄道網の整備と鉄道施設の改善策を問う

【問】①舎人新線導入の早期実現計画について。②常磐新線の現状と区の今後の対応策について。③北綾瀬駅以北の延伸計画について。④東武線北千住駅ホームの危険防止改良を働きかけよ。⑤竹の塚駅東口には身障センターもあり、表階段にエスカレーターを設置を働きかけよ。

【答】①東京都、荒川区との共同の調査、建設資金の積立、関係省庁を加えた種々調査を行う等関係機関と連携を図り、早期実現に向けて努力したい。②運輸政策審議会の答申に基づき、国、JR東日本、関係自治体を中心となり早期実現をめざしており、当区も検討会協議会を通じ運輸大臣へ陳情を行ってきた。今後も積極的に働きかけていきたい。③運輸政策審議会答申外路線、車庫線であること、さらに採算性等の問題で実現がむずかしい。今後も地元の要望を踏まえ、営団側に要請したい。④指摘のとおりと考える。ホームの危険防止策については今後も働きかけていきたい。

⑤指摘のとおり、その必要性は高いと考えられる。今後、強く働きかけていきたい。

自然体験学習を導入せよ

【問】友好都市提携している山ノ内町や過疎化が進む山村で、ホームステイ方式や村の空き家を借りるなどして、区内居住の退職した教師やボランティア等の人的確保を行い、二週間にわたる十日間程度の「山村教室」といった自然体験学習を習得させる制度を当区の教育百年の大計の中に導入すべきと思うがどうか。

【答】提案の趣旨は理解できるが実施に際しては、現地の施設設備、保健衛生、指導者の力量等の問題、教育課程の完全実施の問題等が考えられる。現在国で行われている教育課程再検討の推移をみながら、検討していきたい。

浸水被害問題の所見を問う

【問】豪雨による浸水被害を受けた大阪市東住吉区の住民が起した裁判で、先日判決があったが、区長の所見を問う。

【答】大阪市では控訴する旨聞いているが、詳細が不明のため意見は差控えたい。なお、当区では、この様な問題が起きないよう都と十分協議し、下水道事業の促進を図りたい。

共産党

特養ホームモデル施設を作り地域の建設運動に援助を

【問】モデル施設となる区立特養ホームの建設計画を作れ。また、千住地域の建設運動に土地の斡旋など具体的な援助を行え。

【答】特養ホーム建設は特別養護老人ホーム懇談会の報告を踏まえ検討していきたい。民間の社会福祉法人のホーム建設には、区条例に基づき可能な限り援助していきたい。保険証の交付は、保険料滞納と切りはなして行え。

敬老金の支給を復活せよ

【問】足立区だけの敬老金打ち切りは23区内に格差を持ち込むものである。老人の怒りの声を耳を傾け、財源も有る事なので断固復活せよ。

【答】本格的な高齢化社会を迎え、大幅に増大する要援護老人に対し福祉サービスの拡大が必要となる。限られた財源を緊急を要する当該事業に重点的に配分しなければならず、敬老金の復活は考えていない。

中小企業振興基本条例の早期制定を求める

【問】円高不況に苦しむ中小企業に一刻も早く援助の手を差し伸べ保護育成を図る必要がある。産業振興懇談会の結論まちではなく、早急に中小企業振興基本条例を制定し、施策の拡大を図るべきではないか。所見を伺う。

【答】振興条例の制定は、その是非について産業振興懇談会の中で検討していただく予定である。

「適正審」の中間報告は世界の教育すう勢をどう把握

【問】区立小中学校適正規模適正配置審議会は、区当局が初めから持っていた学校つぶし（統廃合）の結論を出す隠れミノではないか。また、中間答申は、小規模校、小規模学級化の世界のすう勢をどう踏まえているか。

【答】当初から一定の結論をもって諮問ということはない。今後の児童、生徒の急激な減少により予測される学校間格差の増大等、懸念される諸事項への対応策を諮問した。学校、学級規模の国際動向については、それぞれの国情により各国で定めているものと考えている。我が国では現在、40人学級の完全実施を目指しており、中学三年を除き実施している。これも40人学級実施の見通しである。

教育設備の充実を図れ

【問】児童、生徒数減少の今こそ教育条件向上の好機と考える。他区では既に終了しているスクール黒板化など年次計画で実施せよ。

【答】黒板・OHP施設等について実態調査を行っており、実情に応じ順次対応したい。

社会党

庁舎建設審議会答申の実現性は

【問】基本構想に課題とされているが基本計画に具体的に対応されているものとして庁舎問題があり、中央本町庁舎の増築がその一つであると思うが、庁舎建設審議会答申の実現性と本庁舎の跡地利用についての考えを伺う。

【答】中央本町庁舎の建設には解決しなければならない課題が多々あり、これらの課題を早い機会に解決しながら、答申を尊重していきたいと考えている。跡地利用については、商工振興、区施設の有効利用を踏まえて、早急に考えをまとめていきたい。

生涯教育の学習成果の地域還元に果す行政の役割は

【問】区民が生涯学習から得た成果を人の為、地域の為、

採択したもの

○足立区住宅相談制度の新設に関する請願

○フェアリーヒルズ保木間ビル建設に関する請願

○ワンルームマンションの建設に反対し住環境確保に関する請願（二項）

不採択したもの

○すべての大型間接税導入に反対し大幅減税要求に関する請願

継続審査にしたもの

○足立区生鮮食品物価安定供給事業復活に関する陳情

○喫煙と健康問題に関する陳情

○通学道路の安全確保に関する請願

○ワンルームマンション建設に関する請願

○三十階建マンションに反対

し住環境確保に関する請願

○（仮称）APS梅島ワンルーム・リースマンション建設反対及び足立区共同住宅建築指導指針の一部改正に関する請願

○ジュネス千住宮元町ワンルームマンション建設反対に関する請願

○ワンルームマンションの建設に反対し住環境確保に関する請願（二項）

○千住緑町一丁目二十一番地に建設されるマンション計画の変更に関する請願

○北千住駅西口再開発事業に

青年館結婚式場存続に関する請願

○図書館の運営に関する陳情（二項・五項）

新たに提出されたもの

○青年館拡充に関する請願

○障害者利用の自転車助成に関する請願

○足立区美術館設立に関する請願

○ワンルームマンション建設反対に関する請願

○舎人、入谷地区のバス交通

網整備の促進及び補助295号線舎人五丁目地区早期着工促進に関する請願

○特別養護老人ホーム建設に関する請願

○大川町三友ワンルームマンション建設絶対反対及び足立区共同住宅建築指導指針の一部改正に関する請願

○総合福祉センター建設促進に関する請願

○千住中居郵便局改築計画の変更に関する請願

○大坪会東和病院開設反対に関する請願

夏期休業中の水泳指導報酬を復活せよ

【問】法的に何ら問題がなく足立区だけが支給していない夏期休業中の水泳指導報酬を復活せよ。

【答】プール指導報酬費は、住民監査請求提出の背景等、区民感情や社会情勢の変化、議会の意向を踏まえ支給廃止の決定をしたものであり、復活の考えはない。

社会の為に生かされるようにしなければならないと思うが行政の果たすべき役割は何か。

【答】学習成果を地域還元、社会還元結びついていくよう奨励、援助していくことこそ行政の果たすべき役割と考えている。そのための学習内容の設定、グループ作り、指導者養成等の策を講じ、成果を地域で生かせる方向で生涯教育を推進していきたい。

警察署の増設、施設改築積立基金創設の考え

【問】基本構想、基本計画で具体的、積極的に対応されていないもので、今日重要な課題になっているものがあればそれは何か。警察署の増設、施設改築積立基金の創設等があると思うが、見解を問う。

【答】基本構想には、区民生活に係る全てが網羅されていると考えている。しかし区民要望の変化から緊急の課題になるものもあり、具体的には安全な区民生活の確保があげられる。警察署の増設は、監視庁でも適地の確保に努力しており、区も協力していきたい。基金の創設は、将来的に改築経費が膨大になるであろうことは認識しており、今後の財調算定方式の改定、区の財政状況の推移を見て検討していきたい。



可決した主な議案

▼条例の改正

東京都足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例
被保険者の負担軽減を図るもの。

▼請負契約

東京都足立区中小企業融資基金条例の一部を改正する条例
中小企業融資制度の充実を図るため基金を増額するもの。
東京都足立区立児童館条例の一部を改正する条例
東京都足立区立児童館施設条例の一部を改正する条例
東京都足立区立学童保育室条例の一部を改正する条例
東京都足立区立老人館条例の一部を改正する条例

前記四条例は「小台」児童館・老人館・学童保育室の施設を「江南」に名称変更するとともに興本児童館・老人館・学童保育室、鹿浜児童館・老人館の施設を設置するもの。
東京都足立区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例
日本国有鉄道の民営化及び鉄道事業法の施行に伴い、規定の整備をするもの。

東京都足立区立児童遊園条例の一部を改正する条例
保木間四丁目児童遊園を設置するもの。
東京都足立区に係る沿道整備計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
道路交通騒音による障害の防止を図るため、新たに定めた沿道整備計画の区域内における建築物を制限するもの。
東京都足立区立林間学園条例

区（仮称）新設工事その一
○三億一千四百万円○太陽・泰正建設JV
東京都足立区立平野児童館・老人館（仮称）新築工事
○一億五千五百万円○服部建設㈱
足立区野外レクリエーションセンタースポーツ施設整備工事
○三億一千九百万円○㈱鴻池組東京本店
補助二五八号線道路造成工事その一
○二億二千三百万円○鹿島建設㈱○随意契約
補助二五八号線道路造成工事その二
○二億二千三百万円○大林組東京本社○随意契約
東京都足立区立江北公園B地

▼購入契約

○金額○相手方・契約方法は全て「随意契約」
プラネタリウム装置
○一億三千三百六十万円○㈱五藤光学研究所
生化学自動分析装置及び関連機器
○二千八百万円○㈱日立メデイコ東京営業所

▼専決処分した事件の報告

議決を得た契約の変更
足立区本木北町付近枝線工事及び掘削復旧工事ほか十八件。
このような状況下で我が国でも、今やエイズ対策の確立が急務となっている。
政府は、第百八回会にエイズ予防法案（「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律案」）を提出したが、エイズ感染の拡大を防ぐためには、エイズに関する正しい知識の普及、感染源の把握、二次感染の防止などに緊急に取り組まなければならない。
その際、感染源の把握や二次感染の防止のためには、特に人権・プライバシーの保護が重要である。人権・プライバシーの保護が曖昧であれば、血液行政の欠陥により血液製剤を通じて感染した患者、抗体保有者に対する偏見問題にも特段の配慮が必要である。
よってこれ以上、エイズ患者が拡大しないよう、また、国民の不安を一掃されるよう予想される全ての事態を想定し、その対策に万全を期すよう強く要望するものである。

意見書

負担軽減に関する意見書
都心部に端を発した急激な地価高騰は、今や都内一円に広がる勢いを見せており、これがそのまま固定資産税・都市計画税の昭和六十三年度の評価に反映するならば、住民の税負担は著しく増大し、住民生活に深刻な影響を与え、同時に、計画的なまちづくりにも重大な支障をもたらす。今後都市環境の悪化など、極めて憂慮すべき事態が懸念される。
よって政府は、急激な地価高騰が固定資産税・都市計画税の評価に反映することなく、東京及びその他の大都市の両税の負担軽減に務められるよう強く要望する。
（内閣総理大臣、自治大臣あて提出）
エイズ対策の充実・強化に関する意見書
近年、米国を中心に蔓延し

■特別区道路線の認定

所在地	延長(m)	幅員(m)
江南北部土地区画整理組合施行地内	194.41	6.00
花畑東部土地区画整理組合施行地内	144.12	8.00
大谷田上土地区画整理組合施行地内	58.35	4.00
倉人三丁目・倉人四丁目地内	1,158.30	4.00～9.10
東伊興町・古千谷五丁目地内	1,277.20	4.50～7.10
花畑七丁目地内	142.10	5.40～6.40
島根二丁目地内	95.65	5.00
綾瀬六丁目地内	126.70	6.00
一ツ谷二丁目地内	49.49	4.00
六町四丁目地内	83.00	4.00～4.15
中央本町三丁目地内	82.73	4.00
倉人二丁目地内	56.31	4.50

■区有通路路線の設置

所在地	延長(m)	幅員(m)
中川一丁目地内	123.63	3.51～7.54
中川二丁目地内	92.74	2.51～3.02
中川一丁目地内	94.52	1.81～3.56
佐野一丁目地内	100.86	3.77～4.00
栗原三丁目地内	107.60	2.25～3.60
本木北町地内	84.24	2.16～4.23
平野三丁目地内	90.34	3.90～4.03
本木二丁目地内	90.73	2.57～4.00
西加平一丁目地内	44.60	2.86～4.00
西新井本町二丁目地内	49.28	3.66～4.03

教育委員の任命、人権擁護委員候補者の推せんに同意

区長から阿比留初代氏の教育委員の任命同意及び落合修二、野中廣司、實谷茂、飯沼清夫、野辺明、伊集院實、六氏の人権擁護委員候補者の推せんにあたり意見を求められ、議会はいずれも同意いたしました。

■意見の分かれた案件

件名	会派名	賛成	反対
東京都足立区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	自由民主党	○	
	公明党	○	
	共産党	×	
	社会党	○	
	民主クラブ	○	
	無所属	○	
	結果	可決	

自治大臣・建設大臣・国土庁長官あて提出）
○六十一一年中に提出した意見書・要望書・決議

●意見書
○特別区制度改革を求める意見書
○国庫補助金一括削減反対に関する意見書
○少額貯蓄非課税制度の現行維持に関する意見書
●要望書
○日暮里―舎人新線に関する要望書
○第二種特別工業地区内の制限緩和に関する要望者
●決議
○公正且つ適正な選挙の確保に関する決議

土地問題を解決するためには、国等関係機関が一体となって、供給、規制の両面から総合的に取り組むことが必要である。
よって足立区議会は、地価高騰抑制に関する緊急対策を実施するよう要請する。
（内閣総理大臣・大蔵大臣、

このような状況は、良好なまちづくりを進めていく上で大きな障害となるだけでなく、市民の健全な生活感覚を損なう恐れもあるなど憂慮すべきである。
よって政府は、急激な地価高騰が固定資産税・都市計画税の評価に反映することなく、東京及びその他の大都市の両税の負担軽減に務められるよう強く要望する。
（内閣総理大臣、自治大臣あて提出）
エイズ対策の充実・強化に関する意見書
近年、米国を中心に蔓延し

編集後記

暑い日が続いておりますがみなさまには、いかがお過ごしですか、暑中お見舞い申し上げます。

区議会だよりも昭和四十二年四月二十日に創刊され、本年四月二十七日発行号をもちまして、百号に達しました。この間、区議会だより発行によせられましたみなさまの

御支援、御協力に感謝いたします。
百号に達したこの機会に創刊号から百号までを収録した縮刷版を発行すべく、作業を進めております。
なお、編集委員の交代があり、本号から新委員が編集に携わっております。引き続き区議会活動をわかりやすくお知らせすることに心がけていくつもりでありますのでよろしく願いたします。

前編集委員	議長 平沢 太郎	向後昭三
副議長 八田 正和	飯田豊彦	
井上市三郎	菅原 勲	
川下 政信	中川外行	
石川 純	逸見英幸	
新編集委員	議長 川下政信	向後昭三
副議長 飯田豊彦	宮原 進	
平沢太郎	小野 実	
巻田清治	中川外行	
佐藤正弘	逸見英幸	
高島直樹		